

委託事業実施内容報告書

平成22年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【日本語指導者養成】

受託団体名 財団法人茨城県国際交流協会

1 事業の趣旨・目的

県内の日本語教育の有資格者を(茨城県日本語教育アドバイザーとして登録し、ボランティア日本語教室等の講師養成講座に派遣することで、各地域における日本語指導者の拡充を図る。

2 企画委員会の開催について

【概要】

開催日時	開催場所	出席者	議題	会議の概要
8月30日 14:00	茨城県庁生活環境部国際課	県生活環境部国際課長 小菅 均 代理出席 財団法人茨城県国際交流協会総務課長 海老根 光浩 同協会 事務局長 岩本 郁子	初級日本語ボランティア養成講座派遣申請状況および派遣講師の決定	派遣先 5 団体ならびに講師を確定。
3月15日 10:00	財団法人茨城県国際交流協会	代理出席 県生活環境部国際課総括 鷲尾 重治 財団法人茨城県国際交流協会理事長 川俣 勝慶 財団法人茨城県国際交流協会 事務局長 岩本 郁子	初級日本語ボランティア養成講座実施報告	派遣先 5 団体の講座の実施報告。 次年度の実施計画。

【写真】



3 養成講座の内容について

(1) 養成講座名

初級日本語ボランティア養成講座

(2) 養成講座の目標

これからボランティア日本語教室の講師を目指す者や講師初心者に日本語教授法の基礎や具体的な手法を教授することで、講師数の増加と講師の基礎的スキルの確立を図る。県内の日本語教育の有資格者を茨城県日本語教育アドバイザーとして登録し、ボランティア日本語教室等の講師養成講座に派遣することで、日本語指導者の拡充を図る。

(3) 受講者の総数 109 人 (出身・国籍別内訳 日本 109 人)

(4) 開催時間数(回数) 150 時間 (62 回)

詳細は、下記の通り。

土浦市国際交流協会	3 時間/回 × 10 回
国際交流友の会「さ・か・い」	3 時間/回 × 10 回
TokaiJLT にほんご教室	2.5 時間/回 × 12 回
財団法人水戸市国際交流協会	2 時間/回 × 15 回
小美玉市国際交流協会	2 時間/回 × 15 回

(5) 参加対象者の要件

茨城県内のボランティア日本語教室に所属する日本語指導者の初心者、またはこれから日本語教室を開催したいと希望する団体の会員。

(6) 受講者の募集方法

詳細は、下記の通り。

土浦市国際交流協会	市報「広報つちうら」への掲載	報告書末のチラシ等参考
国際交流友の会「さ・か・い」	広報誌、ホームページに記事を掲載。他市町村の国際交流協会に参加を要請。他市町村の	報告書末のチラシ等参考

	広報誌に記事を掲載する依頼	
TokaiJLT にほんご教室	TokaiJLT にほんご教室の指導員から村内の知人に周知	
財団法人水戸市国際交流協会	ホームページ掲載	報告書末のチラシ等参考
小美玉市国際交流協会	広報おみたまお知らせ版 10 月号に掲載	報告書末のチラシ等参考

(7) 研修会場

詳細は、下記の通り。

土浦市国際交流協会	土浦市立四中地区公民館（土浦市国分町 11-5）
国際交流友の会「さ・か・い」	境町役場 4 階会議室（猿島郡境町 391-1）
TokaiJLT にほんご教室	東海村ボランティア市民活動センター「えがお」（東海村東海 3-6-7）
財団法人水戸市国際交流協会	水戸市国際交流センター（水戸市備前町 6-59）
小美玉市国際交流協会	小美玉市美野里公民館（小美玉市堅倉 835）

(8) 使用した教材・リソース

使用した教材は、主にみんなの日本語初級 I（スリーエーネットワーク社出版）を使用した。そのほか派遣講師が作成したプリントも使用。

詳細は、以下の通り。

土浦市国際交流協会	みんなの日本語初級 I
国際交流友の会「さ・か・い」	みんなの日本語初級 I
TokaiJLT にほんご教室	みんなの日本語初級 I、はかせ I
財団法人水戸市国際交流協会	ひろこさんのたのしいにほんご、みんなの日本語初級 I
小美玉市国際交流協会	みんなの日本語初級 I

(9) 講座内容

日時	講座名／学習内容	講師	受講者数
10 月 1 日 10 月 8 日 10 月 15 日 10 月 22 日 10 月 29 日 11 月 5 日 12 月 3 日 12 月 10 日	土浦市国際交流協会 初級日本語ボランティア養成講座／みんなの日本語初級 I 第 1 課～第 18 課を学習。 講座 1・2 回目は、五	教授者（日本語教育アドバイザー） コスモエコー（民間ボランティア団体） 川辺 千恵子	23 名

12月17日 12月24日 全10回 9:30～12:30／ 回 総受講時間：30 時間	十音順など日本語の 特徴や、日本語ボラ ンティアの重要性な どを講義。		
9月14日 10月5日 10月12日 10月26日 11月9日 11月16日 11月30日 12月7日 12月14日 1月11日 全10回 12:40～15:40 ／回 総受講時間：30 時間	国際交流友の会「さ・ か・い」初級日本語 ボランティア養成講 座／みんなの日本語 初級Ⅰ 0課～25課を学習。 助詞の用法、使い分 けを詳しく学習。 講座9・10回目に受 講生による模擬授業 の実施。	教授者（日本語教育アド バイザー） 虹の会（民間ボランティ ア団体） 布浦 万代	16名
9月4日 9月18日 9月25日 10月2日 10月23日 10月30日 11月6日 11月13日 11月20日 11月27日 12月4日 12月18日 全12回 13:30～16:00	TokaiJLTにほんご教 室 初級日本語ボラ ンティア養成講座／ みんなの日本語初級 ⅠおよびはかせⅠ 2種類の教材を比較 し、講座11・12回目 は受講生（初心者対 象）による実習実施。	教授者（日本語教育アド バイザー） 茨城大学留学生センター 八若 壽美子	21名

/回 総受講時間：30 時間			
10月14日 10月21日 10月28日 11月4日 11月11日 11月18日 11月25日 12月2日 12月9日 12月16日 1月6日 1月13日 1月20日 1月27日 2月3日 全15回 10:00～12:00 /回 総受講時間：30 時間	財団法人水戸市国際交流協会 初級日本語ボランティア養成講座／ひろこさんのたのしいにほんご およびみんなの日本語初級Ⅰを使って、日本語の特徴や文法、教案の作り方などを学習。模擬授業も実施。	教授者（日本語教育アドバイザー） オルビス（民間ボランティア団体） 片山 尹久子	27名
10月18日 10月25日 11月1日 11月8日 11月15日 11月29日 12月6日 12月13日 12月20日 1月17日 1月24日 1月31日 2月7日	小美玉市国際交流協会 初級日本語ボランティア養成講座／みんなの日本語初級Ⅰ（1課～50課） 日本語の教え方や教える文型を学習。	教授者（日本語教育アドバイザー） ラブニール（民間ボランティア団体） 藤井 美治子	22名

2月14日 2月21日 全15回 19:00～21:00 ／回 総受講時間：30 時間			
---	--	--	--

(10) 講座の評価

① 受講生に対するアンケート

初級日本語ボランティア養成講座に参加した受講生のほとんどは、これから日本語を教える方やボランティア日本語教室に入って間もない方がほとんどであり、講座を受講して、普段話している日本語を教えることの難しさと日本語の奥深さを知ったようであった。派遣した講師は、受講生のほとんどが初心者ということもあり、日本語文法習得の前に、日本語の特徴や指導について、地域においてボランティアで日本語を教える重要性などの概論的な話から始まった。その後、教材の各課に沿って具体的な文法について講座を進めた。講師は、豊富な知識・経験によって色々と体験談を交えながら、指導方法や具体例を毎回わかりやすく話し、すぐにボランティア日本語教室で使えるようなアイデアを出して説明することで受講生の理解が深まり、大変良かった。また、日本語教育に対する熱心さも伝わったようである。

指導に関しては、毎講座、新しいことを取り入れ、日本語教室における指導方法なども具体的でわかりやすかった。

② 実施主体からの研修内容結果評価

各実施団体と派遣講師が、事前に、現在のボランティア日本語教室での活動状況や講座内容について細かく話し合い、長期にわたる講座の準備もスムーズに進められた。各実施団体が望む講座内容を講師が的確に準備したおかげだと感じた。

実施団体からは、基礎的なところから体系的に各課の教授法を勉強する機会が得られて良かったことや各教室が実際に使用しているテキストを教材として各課の具体的な教授法を解説する実践的な内容であり好評を得た。また、パソコン(パワーポイント)を使用した団体もあり、受講する側が初めての試みであったようだが、聞くことに集中できたと好評だった。

講座の多くは、1グループ4～5人の少人数のグループに分け、受講生全員が話し合いやすいよう、また活発な意見がでるような雰囲気作りを行った。結果として、グループごとに模擬授業後、他グループを客観的に見て、お互いの感想を述べ合う、とても良い雰囲気で講座を終了できた。

③ 実施主体からの外国人支援体制等今後の計画

本講座により新たなボランティア日本語講師が確保され良かったとの評価を得られた。今後は、実施団体のボランティア日本語教室の会員となり、日本語学習希望者や小・中学校における外国人児童対象の日本語教室の教師補助に当たる予定となっている。しかし、講座終了後、すぐに講師として指導に当たるのは、習得技術的に難しいことから、実践講座や団体が実施する自主講座などの更なる研修を重ね、会員の経験者とともに活動しながら、一人で指導できるようにする。

(11) 事業の成果

① 他事業との連携

当協会が毎年開催している外国人による日本語スピーチコンテストには、今回(平成 23 年 1 月 29 日)も、県内のボランティア日本語教室で学ぶ外国人が発表者として参加した。このコンテストでは、県内の日本語ボランティア教室の講師によって選出される日本語ボランティア賞が設けられており、38 名のボランティア講師が日本語ボランティア賞の審査員として参加した。このコンテストは、ボランティア日本語教室講師やその学習者の活動のモチベーションの向上の一助となっている。

② 研修後の人材活用

講座に参加したほとんどが初心者であり、本講座を修了後、受講者は各実施主体のボランティア日本語教室の会員となる。受講者の中には、既にボランティア日本語教室の会員ではあるが経験の浅い受講生もあり、今回の講座で学習したことを実践で活かし、引き続き外国人への日本語教育活動を精力的に行うことが期待される。また、ボランティアとして日本語教育に携わっていくことから細く長く続けられるよう期待したい。

なお、初級講座のほかに、レベルアップ講座を協会独自で開催しており、更なるスキルアップのため、レベルアップ講座の実施もある。

当協会のホームページでも県内ボランティア日本語教室の開催状況を掲載しており、随時問合せがあった際、紹介できる体制をとっている。

(12) 今後の課題

本制度を安定的に実施していくために今後とも財源確保を積極的に行うとともに、費用対効果を向上させるためにも、1 講座あたりの参加者を 20 人とし、より多くの参加者が本講座に参加できる制度に変更したが、今年度は 20 名以下での講座開催となってしまったところがあった。各ボランティア日本語教室の状況を考慮し、受講生の確保がしやすいよう H23 年度は 15 名の参加者と変更する。15 名の確保が難しい団体は、他団体との共催も可能としており、期待したいところである。

派遣講師については、毎年同じ開催場所へ派遣しないよう調整が必要である。マンネリ化を防ぐことや多数の派遣講師からさまざまな手法、知識を得ることによって、初級講座がより充実したものになりたい。また、初級日本語ボランティア養成講座は長期にわたり実施される講座のため、派遣講師も時間的にも体力的にも難しいところもあり、複数体制にするなど講師も講座に協力しやすくする工夫する必要があると考えられる。

初級日本語ボランティア養成講座 受講生募集

小美玉市内で「日本語ボランティアになりたい!」また、「グループに入っはいるけれど、イマイチよくわかんない!」という日本語支援の若葉マークの方を対象にした講座を開講します。

「日本語ボランティアとは」

小美玉市には外国人が約1200人生活しています。その中には、日本語が分からないということから地域や職場・学校などで大きな不安を抱えている外国人が多くいると思われます。そのような外国人に日本語を教えることを通して、草の根の国際交流・国際理解を深めるためのボランティアです。小美玉市では現在、日本語指導ボランティアとして、日本語講師ボランティア「サバイディー」・子ども向け日本語ボランティア「手と手の会」の2グループが、公民館や小・中学校で活動しています。みなさんもそのグループの一員となり、また個人で日本語に困っている外国の人をサポートしませんか?

「興味があるけど・・・その一歩が踏み出せない。」と言う方は見学に行ってみてください。協会へご相談いただければと思います。

期 間：平成22年10月18日(月)

～平成23年2月14日(月)

計15回予定

時 間：午後7:00～9:00

場 所：小美玉市美野里公民館

(小美玉市堅倉835 小美玉市役所敷地内)

講 師：藤井 美治子 先生

受 講 料：無料

テキスト(みんなの日本語初級I)

をお持ちの方は持参してください。

お持ちでない方はテキストのコピー

を用意します。

募集人員：20名程度

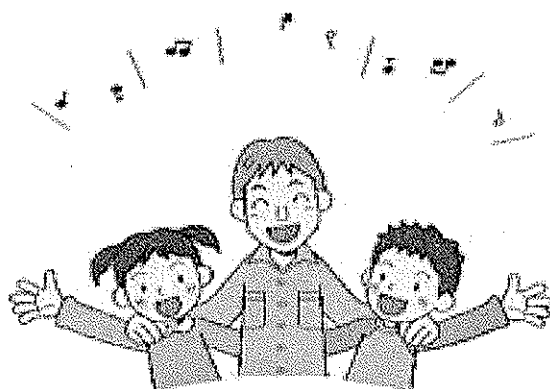
申込期限：平成22年10月13日(水)

申込方法：電話にてお申し込みください。

主 催：小美玉市国際交流協会

(財)茨城県国際交流協会

後 援：日本語講師ボランティア「サバイディー」子ども向け日本語ボランティア「手と手の会」



【問い合わせ】

市民生活部 地域振興課 市民協働係 ☎：48-1111 (内線 1134)

「もったいない」とは、 ものを大切にすること。

～ タイヤの空気圧 ～

タイヤは正確な空気が入ることで、安全に走行することができますが、空気圧が減ると燃費も悪化します。タイヤは車の中で唯一、地面と接地している重要な部分ですから、こまめにチェックして安全・快適に走行しましょう。



年金無料相談会 を開催します

顧問の社会保険労務士がご相談に応じます。

①開催日 10月31日(日)

②時 間 9:00～15:00

③場 所 美野里農業公社

問い合わせ

美野里町農業協同組合 金融課

☎：47-0231

※事前にご予約ください。



8月は、町県民税2期・国民健康保険税2期・介護保険料2期・後期高齢者医療保険料2期の納期です

納期限日は8月31日(火曜日)ですので、納め忘れないようにお願いします。

町税等の納付に口座振替制度をご利用の方は、納期限日に指定の預金口座から引き落としとなりますので、振替不能とならないよう前日までに預金残高のご確認をお願いします。

◆問合せ先 役場税務課 電話 81-1302
役場福祉課 電話 81-1323
役場保険課 電話 81-1306

<夜間収納窓口のご案内>

平日の開庁時間内には、忙しくて町税等の納付ができないという方は、夜間収納窓口をご利用ください。

◆日 時 8月31日(火) 午後5時15分～7時
◆場 所 役場税務課窓口

お盆中「燃えるごみ」及び「空き缶類」の臨時収集のお知らせ

8月16日(月)に燃えるごみと空き缶類のみ、臨時収集します。必ず朝8時までに、ご利用の集積所に排出してください。

【ごみ臨時収集品】

境地区	燃えるごみ
長田・猿島・森戸地区	空き缶類

※8月14日(土)の収集は通常どおりです。

※8月17日(火)より通常どおり収集します。

◆問合せ先 役場生活安全課 電話 81-1307

平成22年度境町戦没者慰霊祭のお知らせ

境町遺族会及び町では、戦没者を慰霊するため、2年に一度慰霊祭を実施しています。

平成22年度においては、下記のとおり計画されていますのでお知らせします。

◆期 日 9月28日(火)
◆参拝場所 茨城県護国神社(水戸市)
◆参加費 2,000円
◆申込締切 8月25日(水)
◆申 込 先 各地区の遺族会役員に参加費を添えて、お申し込みください。
◆問合せ先 境町遺族会事務局(役場福祉課内) 電話 81-1305

日本語ボランティア養成講座受講生募集

正しい日本語を正確に外国の人に伝えるための「日本語ボランティア養成講座」を実施します。この講座を機会に「外国人対象の日本語教室」のインストラクターとして国際交流活動に参加してみませんか?

◆日 程 平成22年9月10日～
平成23年2月25日(金曜日) 全12回
午後1時～3時30分
◆場 所 境町役場4階会議室
◆募集人員 20人
◆参加費 無料(別途教材費2,500円がかかります)
◆申込締切 9月3日(金)
◆申込受付 平日 8:30～17:00(お昼休みを除く)
◆申込・問合せ先 国際交流友の会「さ・か・い」事務局
(役場総務課内) 電話 81-1301

交通安全優良運転者を表彰します

自動車の運転免許所持者で、無事故・無違反の優良運転者の方は境警察署長・境地区交通安全協会長の連名による表彰が受けられます。次の表彰対象者の要件に該当し、表彰を希望される方は9月10日(金)までに、下記申請書と認印、無事故無違反証明書の交付手数料630円を添えて、役場生活安全課にお申し込みください。

◆表彰該当事項

1. 境町に居住し、境地区交通安全協会の会員であること。
2. 免許取得10年以上で5年以上無事故無違反であること。
3. 以前に同じ表彰を受けている方は、該当しません。
4. 常に自動車(原付含む)を運転し、安全運転を励行するなど他の模範であること。

◆問合せ先 役場生活安全課 電話 81-1308

申 請 書

氏 名(ふりがな)	生 年 月 日	住 所・TEL・職 業
	大・昭 年 月 日生	境町 (Tel. -) 職業
免許証番号(12ケタ)	免許証取得年月日	免許証種類
	昭・平 年 月 日	原 自 普 小 大 大 普 大 中 付 二 通 特 特 型 二 二 型

関宿城博物館 歴史講座「利根川舟運と利根運河」

◆日時 9月19日(日) 13:30～15:30 ◆場所 関宿城博物館集会室 ◆受講料 無料 ◆対象 一般・30名
◆申込み 8月19日(木)午前9時より電話にて受付 ◆問合せ先 千葉県立関宿城博物館 電話 04-7196-1400



トップ ▶ 各課の窓口 ▶ 総務課 ▶ 国際交流 ▶

日本語ボランティア養成講座の受講生を募集します

[2010年7月19日]

日本語ボランティア養成講座の受講生を募集します

正しい日本語を正確に外国の人に伝えるための「日本語ボランティア養成講座」を実施します。この講座を機会に「外国人対象の日本語教室」のインストラクターとして国際交流活動に参加してみませんか？

開催日時

平成22年9月14日(火曜日)
平成22年10月5日(火曜日)、平成22年10月12日(火曜日)、平成22年10月26日(火曜日)
平成22年11月9日(火曜日)、平成22年11月16日(火曜日)、平成22年11月30日(火曜日)
平成22年12月7日(火曜日)、平成22年12月14日(火曜日)
平成23年1月11日(火曜日) 全10回

午後0時40分～3時40分

開催場所

境町役場4階会議室

募集人員

20人

対象者

境町及び近隣市町の国際交流活動に関心がある方

使用教材

みんなの日本語 初級 I

参加費

無料(別途教材費2,625円が自己負担)

締め切り

平成22年9月7日(火曜日)

申込方法

境町役場総務課(役場1階)へ直接または電話でお申込みください。
受付: 平日 午前8時30分～午後5時(お昼休み除く)

申込書は総務課に備えてあります。

申込書



(ファイル名:mousikomi.pdf サイズ:3.90 KB)



PDFファイルの閲覧には Adobe Reader が必要です。同ソフトがインストールされていない場合には、Adobe 社のサイトから Adobe Reader をダウンロード(無償)してください。

お問い合わせ

境町 総務部 総務課

電話: 0280-81-1301 FAX: 0280-86-7521

E-mail: kikaku@town.sakai.ibaraki.jp

日本語ボランティア養成講座の受講生を募集しますへの別ルート

[トップ](#)▶ [町政案内](#)▶ [国際交流](#)▶

[トップ](#)▶ [新着情報](#)▶

[\[ページの先頭へ戻る\]](#)

Copyright (C) Ibaraki Sakai Town All Rights Reserved.

[アクセスランキング](#)

[個人情報の取扱い](#)

[サイト運営方針](#)

[著作権・リンク等](#)

[RSS配信一覧](#)

境町 〒306-0495 茨城県猿島郡境町391番地1

電話: 0280-81-1300 ファックス: 0280-86-7521

E-mail: kouhou@town.sakai.ibaraki.jp

閉じる

2010年9月

ご案内

「境町にほんご初級講師養成講座」

講師に布浦万代先生をお迎えし、初級養成講座を開催いたします
初心者、既修者どなたでも参加して、日本語指導の基礎を体験してみてください

期 日 9月14、10月5、12、26日、
11月9、16、30日、12月7、14日
平成23年1月11日 全10回

※変更の場合があります
ご了承ください

時 間 12:40 ～ 15:40

場 所 境町役場 4F 会議室

教 材 「みんなの日本語 初級 I」

※ご持参ください

※お持ちでない方は当日2,625円にて販売します

参加費 無料

講師 布浦 万代

つくば市在住、元高校国語教師、ドイツ留学

West Germany flower center 日本語教師

American Wives Club Tokyo にて日本語講師

つくば宇宙開発研究所にて日本語講師

茨城県国際交流協会 日本語アドバイザー

県内市町村にて日本語講師養成講座講師

「まほろばの会」主宰・万葉集を中心に古典講座講師

「百人一首」を監修、2008年FM東京にて放送

全国各地で万葉集の後援会を行っている

連絡 申込 国際交流友の会「さ・か・い」事務局

: 役場 総務課 0280-81-1301

高齢者芸能発表会・ 作品展示即売会

いきいきとした演技、精魂
込めて作り上げた作品をご覧
ください。

□芸能発表会

とき／9月28日(火) 午前9
時45分～午後3時30分
ところ／亀城プラザ2階文化
ホール

演 目／カラオケ、踊り、民
謡、ダンスなど

※60歳以上の方で、普段の趣
味活動を披露したい方を募集
しています。(定員5組。超え
たときは抽選)

□作品展示即売会

とき／9月28日(火) 午前10
時～午後3時
ところ／亀城プラザ1階市民
ホール
内 容／書道、陶芸、編みも
のなど

申込方法／福祉協議会

(☎821・5995)

就職支援セミナー 「就職カレッジ」

不安定な働き方から正社員
を目指したい方、フリーター
や派遣社員から抜け出したい
方などの就職を応援するセミ
ナーを開催します。

とき／10月14日(水)、15日(金)、
21日(木)、22日(金)、28日(木) 午
前9時30分～午後4時30分
ところ／いばらき就職・生活
総合支援センター(水戸市三
の丸一丁目7・41)
対象者／おおむね15～34歳の
求職者で全日程参加できる方
定 員／30人(先着順)
申込方法／電話またはメール
で

申込雇用人材協会

(☎029・300・1738
s.college@oyou-jinzai.org)

第24回土浦石岡地方 ダンススポーツの集い

毎年、多くの愛好家の皆さ
んが参加しています。

とき／9月25日(土) 午後6
時～9時
ところ／亀城プラザ1階市民
ホール

参加料／700円
申込方法／亀城プラザへ直接
申込

申込電城プラザ
(☎824・3121)

すばるハーモニカクラブ 演奏会

とき／9月18日(土) 午後1
時～4時
ところ／六中地区公民館

曲 目／すばる、北の国から、

砂漠の隊商ほか

※日本ハーモニカ芸術協会師
範の藪谷幸男さん、山本幸男
さんの模範演奏もあります。

申込方法／電話またはメール
で
(☎090・6956・82
80 箕輪)



初級日本語 ボランティア講座

ボランティアとして、外国
の方に日本語を教える指導方
法が習得できます。

とき／10月1日から11日5
日、12月3日から24日までの
毎週金曜日 午前9時30分～
午後0時30分(全10回)

ところ／四中地区公民館
講 師／川辺千恵子さん(日
本語教育アドバイザー)

定 員／30人(定員を超えた
ときは抽選)

受講料／2500円程度(テ
キスト代)

申込方法／電話で
申込締切／9月24日(金)

申込土浦市国際交流協会事務
局(生涯学習課内 ☎862・

1939)

JR常磐線摩利山踏切が 昼夜全面通行止めになります

平成22年10月4日(月)～23年1月25日(火)予定

摩利山踏切は幅員が狭く、歩道も設置されていないため、
歩行者と自転車の通行が危険な状況にあり、交通渋滞の原因
にもなっています。

そのため、踏切内および前後の市道に歩道を設置する工事
を行います。

工事期間中は歩行者と自転車も含め、摩利山踏切が昼夜全
面通行止めとなりますので、迂回道路を利用してください。

皆さんには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力
をお願いします。

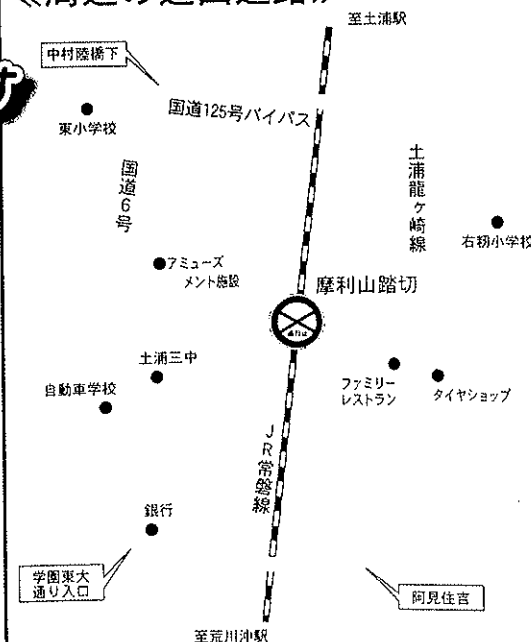
工事内容／歩道設置工事

通行止め区間／摩利山踏切

通行止め期間／平成22年10月4日(月)～23年1月25日(火)予定

問 道路課(☎内線2358)

《周辺の迂回道路》



✻主 催

財団法人水戸市国際交流協会
水戸市教育委員会
子ども向け日本語ボランティア せされいの会

✻共 催

財団法人茨城県国際交流協会



子ども向け日本語 ボランティア養成講座 募 集

日本語を母語としない子ども(小・中学生)に、日本語を教えるボランティア活動を目指す方を対象に、養成講座を開講します。

1990年6月に「改正入管法」が施行されて以来、水戸市内でも外国人児童・生徒の就学が多く見られるようになりました。様々な事情で来日した子どもたちは、全く異なる社会環境になじめず、友だちはいない、言葉は通じない、習慣も違うことでストレスや大きな不安の中で生活しています。こうした子どもたちが、異文化の中で少しでも快適な生活ができるよう日本語の指導を行っています。



講座期間：平成22年10月14日(木)～平成23年2月3日(木)
全15回(毎週木曜日、12/23・30を除く)

講座時間：午前10時～午後12時

会 場：水戸市国際交流センター(備前町6-59)

募集人数：25人(定員を超えた場合は選考)

活動内容：派遣要請のある水戸市内の市立小・中学校へ出向き、日本語指導を行います。

応募方法：関係書類(申込書、応募動機書)を添えてお申し込みください。関係書類は、当協会ホームページからダウンロードできるほか、窓口で配布しています。

応募書類は9月10日(金)までに協会へ(郵送、E-mail、FAX、または直接)

問い合わせ先：財団法人水戸市国際交流協会

〒310-0024 水戸市備前町6-59

TEL：029-221-1800(月曜・祝祭日休館)

<http://www.mitoaic.or.jp>

子ども向け日本語ボランティア養成講座 募集要項

1 目的

日本語を母語としない子ども(小・中学生)に日本語を教えるボランティアとして活動を目指す方を対象に養成講座を開講します。

2 主催

財団法人水戸市国際交流協会, 水戸市教育委員会, せきれいの会

3 共催

財団法人茨城県国際交流協会

4 事業概要

(1) 講座期間

平成 22 年 10 月 14 日(木)～平成 23 年 2 月 3 日(木) (12/23・30 を除く)全 15 回
午前 10 時から午後 12 時まで

※「養成講座」修了者は、「実践講座」を受講いただきます。

期 日：平成 23 年 3 月から【隔木曜日】

午後 2 時から午後 4 時まで

内 容：実際に学校で指導している方と一緒に模擬授業を行います。

※ 研修期間については、進度により異なります。

(2) 会 場

水戸市国際交流センター(備前町 6-59)

(3) ボランティアの活動内容

派遣要請のある水戸市内の市立小・中学校へ出向き、日本語指導を行う。派遣日数及び時間帯については、授業形態がマンツーマンの取り出し授業※であるため、学校及び担任の先生と協議の上、決定する。

※ 取り出し授業とは、当該児童・生徒の授業時間に、別室で日本語指導に当たること。

5 募集人数

25 名 (定員を超えた場合は選考)

6 応募条件

下記の条件を全て満たす方

- (1) 平日の昼間に活動できる方で、養成講座及び実践講座に全日程出席できる方
- (2) 子どもの教育に関心があり、向上心のある方
- (3) 養成講座(約 4 か月間)終了後、実践講座に参加できる方(※実践講座は、養成講座を修了した方のみを対象となります。)
- (4) 養成講座及び実践講座を修了後、派遣要請のある水戸市内の市立小・中学校(授業時間中)に行って指導のできる方

※ 子どもに対する日本語指導は、すべて日本語で行いますので、特に外国語を話せなくても結構です。(授業の通訳ではありません。)

※ 水戸市内にお住まいでなくてもご参加いただけます。

但し、講座終了後、派遣学校(水戸市内)に行けることが条件です。

7 応募方法

(1) 提出書類

① 申込書 1 通

② 応募動機書 【規格】A4 用紙を使用, 横書き 800 字程度

※ 申込書, 応募動機書については, 協会ホームページからダウンロードできます。

(2) 提出期限 平成 22 年 9 月 10 日(金) ※郵送の場合は当日消印有効, 月曜日休館

(3) 提出方法 郵送, メール, FAX または直接ご応募ください。

財団法人水戸市国際交流協会

〒310-0024 水戸市備前町 6-59

TEL:029-221-1800

FAX:029-221-5793

E-mail:mcia@mito.ne.jp

8 決定

書類を審査し, 9 月 30 日(木)頃までに結果を通知いたします。

9 スケジュール(予定)

期 間	時 間	内 容
2010 年(平成 22 年) 10/14・21・28 11/ 4・11・18・25 12/ 2・ 9・16 2011 年(平成 23 年) 1/6・13・20・27 2/3 ※全て木曜日	午前 10 時～ 午後 12 時	子ども向け日本語ボランティア 養成講座(前期) ※ 講師の都合により, 日程を変更する場 合がありますので, ご承知おきください。
2011 年(平成 23 年) 3 月～ ※隔木曜日	午後 2 時～ 午後 4 時	子ども向け日本語ボランティア 実践講座(後期) ※ 研修期間については, 進捗により異なり ます。

10 費用(予定)

指定のテキストを購入していただく場合があります。(1,000～2,000 円程度)

11 個人情報の取扱い

応募書類に含まれる個人情報については, 当協会の個人情報保護規程に基づき厳重に管理し, 養成講座に付随する業務のために利用します。

問合せ 財団法人水戸市国際交流協会

〒310-0024 水戸市備前町 6-59

TEL:029-221-1800 FAX:029-221-5793

E-mail:mcia@mito.ne.jp

URL:http://www.mitoic.or.jp

※月曜日は休館

子ども向け日本語ボランティア(せきれいの会)について

せきれいの会
代表 茂木 好美

1990年6月に「改正入管法」が施行され、「日本人との血のつながり」を持つ日系人が定住者として在留資格を得られるようになり外国人が急増してきました。

その後、水戸市内でも子どもたちの就学が多く見られるようになり、日本語が理解できず困っているといった声が教育を受ける側と教育現場双方からあり、1999年に子ども向け日本語ボランティアの活動を始めることになりました。

会の名称は、水戸市の鳥「白セキレイ」にちなんで、「せきれいの会」としました。

ボランティア活動では、様々な事情で来日した児童・生徒が異文化の中で少しでも快適な生活ができるように、小・中学校に出向き日本語と教科指導を行っています。

外国人児童・生徒は、全く異なる社会環境になじめず、友だちはいない、言葉は通じない、気候・習慣も違うことでストレスや大きな不安の中で生活をしています。

この日本語ボランティア活動は、日本語教育のみならずメンタルケアにも大変有効であると思っています。子どもたちが、次第に落ち着いて学習意欲が出てきた時や気持ちが通じ合えるようになった時の輝いた瞳を見るのは、私たちの励みと喜びです。

これまで11年間に、10か国、142人の子どもと学習をしてきました。そして10人が高校に入学できました。いつの日か、この子どもたちが日本の担い手となる日が来ると思いますので、少しでも安心して、楽しい生活ができるように、社会や行政の暖かいご支援・ご協力を願っております。

目 的	「日本語を第一言語としない子どもたち」に日本語の支援をするボランティアグループ
活動開始日	1999年2月
活動拠点	水戸市内小中学校 水戸市国際交流センター(※夏休み補習、日本語指導の勉強会)
活動内容	◇対象者:水戸市内の小中学生で、外国籍の子ども、日本国籍であるが事情で日本語が理解できない子ども、帰国子女 ◇授業形態:マンツーマンの取り出し授業
その他	◇毎週木曜日:定例会(連絡、日本語指導の勉強会) ◇日本語教育に関する研修会参加

子ども向け日本語ボランティア養成講座申込書

平成 年 月 日提出			
ふりがな		性 別	生年月日(西暦)
氏 名		男 ・ 女	年 月 日
連 絡 先	〒		
	電 話: FAX:		
	携 帯:		
	E-mail(携帯)		
	E-mail(パソコン):		
連絡先の希望	☐ 自宅 ☐ 携帯 ☐ その他()		
自動車免許	☐ なし ☐ あり		
家族構成	☐ なし ☐ あり [父 ・ 母 ・ 夫 ・ 妻 ・ 子ども (人 : 年齢)]		
●仕事について			
現在、働いていますか。	☐ いいえ ☐ はい [勤務先:] [日 数: 週 日, 1日の労働時間 時間]		
●これまでのボランティア活動経験 (※地域活動なども含みます)			
活動経験	☐ なし ☐ あり(もしあれば、下記に記入してください)		
	期 間	内 容	備 考
●特記事項			
(例)教員経験, 日本語養成講座受講経験など特筆すべき事項がありましたら, ご記入ください。			

※上記の個人情報は「財団法人永戸市国際交流協会個人情報保護規程」に従い、当協会において厳重に管理し、当協会が行う事業目的にのみ利用します。ご本人の同意なく第三者への情報の開示・提供は行いません。

